

## 2 『鳥取県幼保小連携カリキュラム』の見方

『鳥取県幼保小連携カリキュラム』は、0歳から2歳までの3歳未満児と3歳から5歳までの3歳以上児、接続期で様式を変えています。

### 《3歳未満児のカリキュラム》

3歳未満児は、月齢や入所時期により、特に心身の発育・発達の差が顕著であると同時に大きな個人差が見られます。そのため、一人一人に応じた保育を行っていく必要があります。したがって、各年齢におけるめざす姿を年間で大きくとらえて示しています。

観点	視点	1歳児
生活（健康な体づくり）	健康 （げんきいっぱい）	食育 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 楽しい雰囲気の中で自分で食べようとする。</li> <li>・ さまざまな食材や調理形態（食品の種類・大きさ・固さ・量など）に慣れる。</li> <li>・ スプーン、フォークを使って一人で食べようとする。</li> </ul>
		運動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歩く、登る、降りるなど歩行が安定し、遊びを楽しむ。</li> <li>・ 興味のある遊びを繰り返し楽しむ。</li> <li>・ ボールを蹴ったり、転がしたり、投げたりして保育者と一緒に遊ぶ。</li> <li>・ 全身や手指を使う遊びを楽しむ。（つまむ・めくる・丸める など）</li> </ul>
	生活習慣 ～みにつけよう～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 園生活のリズムに慣れ、安心して生活する。</li> <li>・ 保育者と一緒に簡単な身の回りのことをしようとする。（食事・睡眠・排泄・着脱・清潔・片付け など）</li> <li>・ 保育者と一緒に片付けをしようとする。</li> <li>・ 保育者と一緒にあいさつをしようとする。</li> </ul>
人とかかわり（豊かな人間性づくり）	自己発揮 ～みて、きいて～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安心して自分の気持ちや欲求を表す。</li> <li>・ 保育者や友達に簡単な言葉を使って気持ちを伝えようとする。</li> </ul>
	協同性 ～いっしょにやろうよ～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育者や友達と一緒に遊ぶ。</li> <li>・ 保育者や友達がしていることに興味を示す。</li> </ul>
	きまり ～たのしいね～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育者の表情や「待って」などの言葉に反応する。</li> <li>・ 自分と友達の持ち物や場所を区別する。</li> </ul>
興味・関心（学びの基礎づくり）	意欲 ～おもしろそうだな～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 探索を楽しみ、興味のあるものに手をのびようとする。</li> <li>・ 手作り玩具や身近なものを使って遊ぶ。</li> <li>・ さまざまな素材を使って遊ぶ。</li> </ul>
	探究心 ～どうしてかな～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身近な自然や小動物を見たり、触れたりして好奇心をもつ。</li> <li>・ さまざまなものに興味・関心をもって、身の回りのものに直接触れたり使ったりする。</li> </ul>
	表現 ～つたえたいなりたい～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育者や友達と簡単な言葉のやりとりを楽しむ。</li> <li>・ 保育者や友達と一緒に歌ったり手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かしたりして遊ぶ。</li> <li>・ 絵本を読んでもらうことを楽しんだり、好きな絵本を一人で見たりする。</li> <li>・ サインペンやクレパスでなぐり描きを楽しむ。</li> </ul>

「10の視点」の内容に沿ってめざす姿を示しています。（0歳児、1歳児は、「安全」を除く9の視点）  
これは、各視点において重点化を図ったものです。

活動事例があることを示しています。  
この場合、「自己発揮」の視点の事例を「活動事例3」として、第IV章で紹介しています。

各年齢で最終的にめざす姿を示しています。

## 《3歳以上児のカリキュラム》

3歳以上児は、個を大切に保育を基盤としながら、集団の生活のなかでの育ちを保障していきます。そのため、一人一人のよさが生かされる集団づくりを意識することが必要です。したがって、めざす姿をより具体的にするため、1年間を4期に分けて、各期におけるめざす姿を示しています。

「10の視点」の内容に沿ってめざす姿を示しています。  
これは、各視点において重点化を図ったものです。

視点	視点	5歳児				5歳児			
		4月 → 5月 → 6月 →	7月 → 8月 → 9月 →	10月 → 11月 → 12月 →	1月 → 2月 → 3月 →				
生活（健康な体づくり）	健康	食育	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事のマナーに気を付け、友達や保育者と一緒に楽しく食事をする。</li> <li>食べ物と健康の関係を知り、進んで食べようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>栽培物を収穫したり調理したりして食べる喜びを味わう。</li> <li>季節の食べ物に興味をもち、食べ物には旬があることを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食料や食事を用意してくれる人へ感謝し、命の大切さに気付く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>給食時間内に残さず食べる。</li> </ul>			
		運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸外で、進んで体を動かして遊ぶことを楽しむ。</li> <li>友達と一緒にルールのある遊びや全身を使った遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節ならではのさまざまな遊びを通して、思いきり活動する楽しさを味わう。</li> <li>自分なりのめあてをもち、全身を使った遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と積極的に体を動かす運動に取り組み、競い合ったり、ルールを守ってみんなで遊んだりすることを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>危険な遊び方や場所に関心し、自分で判断して安全に行動しようとする。</li> </ul>			
		安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>園生活で安全に過ごすためのきまりを確認し、進んで守る。</li> <li>遊具や用具、遊びに使う場所などの安全に気を付けて遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時の危険について知り、避ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>危険な遊びや場所に関心し、自分で判断して安全に行動しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>危険な遊びや場所に関心し、自分で判断して安全に行動しようとする。</li> </ul>			
	生活習慣 ～みにつけよう～	<ul style="list-style-type: none"> <li>早寝・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣を身に付ける。</li> <li>生活の仕方や1日の流れを知り、年長児として望ましい生活習慣を身に付ける。</li> <li>進んであいさつや返事をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近に使うものを大切に扱ったり大切にしたりする。</li> <li>自分の体に關心をもち、健康に過ごす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康な生活や病気予防に関心をもち、意識して行動する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間を意識しながら生活に見通しをもち、場や状況に応じた行動をとる。</li> <li>進んで生活に必要なあいさつや正しい言葉遣いをしようとする。</li> </ul>				
人とかかわり（豊かな人間性づくり）	自己発揮 ～みて、きて～	<ul style="list-style-type: none"> <li>年長児としての自覚をもち、保育者や友達と一緒に意欲的に生活をする。</li> <li>自分の気持ちを相手にわかるように言葉で伝えようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のことを認めてもらって経験を通して自信をもって行動する。</li> <li>自分なりにめあてをもち、挑戦しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と十分かわかり、自分の力を発揮し、遊びを進めていく達成感を味わう。</li> <li>友達の考えを聞いたり、自分の考えや発見などを話したりして、伝えるうれしさを感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のやりたいたい遊びに夢中になる。</li> <li>クラスや同年代の友達とみんなで活動する楽しさがわかり、友達との連帯感を感じながら自分の力を発揮する。</li> </ul>				
	協同性 ～いっしょにやろうよ～	<ul style="list-style-type: none"> <li>年長になったことを喜び合い、友達と一緒に遊ぶ楽しさや友達とのつながりを感じながら生活する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見や感情の行き違いのなかで、相手の気持ちや考えをわかっていく。</li> <li>友達と意見を話し合ったり工夫することで、遊びがより面白くなることを感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えと相手の考えの違いに関心し、折り合いをつけて遊びを進めようとする。</li> <li>友達と役割を分担し、互いに考えを出し合い協力して遊びや生活を進める。</li> <li>グループの友達と共通の目的に向けて遊ぶなかで、一緒に進めていく楽しさややり遂げた満足感を味わう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の感じたことや考えたことを友達にわかるように伝えるとともに、友達の話も聞き、受け止める。</li> </ul>				
	きまり ～たのしいね～	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と楽しく生活するなかで、きまりの大切さに気付く、守ろうとする。</li> <li>友達と簡単なルールを確認したり伝え合ったりして、ルールを意図して遊びを進めようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活に必要なきまりについて自分たちで考え、理解して、行動しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちできまりを作ったり、遊びを考えたりしてみんなで楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今は何をすべきかなどを自分なりに判断し、状況に応じた行動をする。</li> <li>友達と一緒に考えたルールを守りながら、自分たちで遊びを進める。</li> </ul>				
興味・関心（学びの基づくり）	意欲 ～おもしろそうだな～	<ul style="list-style-type: none"> <li>年長児になったことを喜び、遊びを意欲的に進める。</li> <li>身近な動物や自然現象に興味や関心をもち、遊びのなかに取り入れようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分なりにめあてをもち、いろいろな遊びに繰り返し取り組む。</li> <li>身近にあるいろいろな素材や材料の使い方がわかり、遊びに生かそうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸外遊びに意欲的に取り組み、友達と一緒に遊びを発展させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校との交流などを通して、進学への期待を膨らませ意欲的に生活する。</li> </ul>				
	探究心 ～どうしてかな～	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近に起こるいろいろな事象に関心をもち、疑問に思ったことなどを試したり調べたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>砂や水、泥など素材の特性がわかり、触れたり組み合わせたりしながら遊ぶ。</li> <li>遊びのなかで数を数えたり、量の多い少ないに関心をもったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然物を使ってさまざまな遊びに取り組み、その感触や特徴などに気付いたり調べたりする。</li> <li>積極的に園外に出かけ自然物で遊んだり、身近な自然と触れ合ったりしながら、季節の移り変わりに気付く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な環境に自らかかわり、考えたり試したり工夫したりして遊ぶ。</li> <li>失敗してもあきらめないで、遊びを広げたり深めたりする。</li> </ul>				
	表現 ～つたえたいな～	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な出来事について、感じや気持ちを言葉や絵や図などで表現する。</li> <li>絵本や物語に読み興味をもって聞き、イメージを豊かにして表現する楽しさを味わう。</li> <li>友達と一緒に歌を歌ったり、リズムに合わせて楽器を使ったりして表現活動を楽しむ。</li> <li>見たこと、考えたことなどいろいろな素材を使って、工夫して表現しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまな環境に触れるなかで、豊かな感性を自分なりに表現することを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな歌や歌ったリズムや曲の感じやリズムの変化を楽しむ。</li> <li>日常生活のなかで、数や文字に関心をもち、生活に取り入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな材料を自分のイメージに合わせて見立て、工夫して使う。</li> <li>思ったことや感じたことを絵や言葉などで表現する。</li> </ul>				

最終的なめざす姿を見通し、意識しながら保育を展開することができます。

矢印は、その期から矢印の終わりの期までのめざす姿であることを示しています。

活動事例があることを示しています。  
この場合、「探究心」の視点の事例を「活動事例2」として、第IV章で紹介しています。

